

# 救急当直医



## 救急当直医

### ☆内科・小児科当直医

#### ●休日夜間急病診療所（保健センター内）

電話	89-0616
平日	19:30~22:30
土曜日	14:30~17:30 18:45~22:30
日曜・祝	8:30~11:30 12:45~16:30 17:45~22:30

### ☆歯科

#### ●豊川歯科医療センター

電話	84-7757
平日・土曜日	20:00~22:30
日曜日・祝日	9:00~11:30

※外科、婦人科、眼科、耳鼻科、泌尿器科、皮膚科については、市広報をご覧ください。



## ☆こども医療でんわ相談

- ★保護者の方が、休日や夜間の急な子どもの症状にどう対処したらよいか、病院を受診したほうがいいのかなど判断に迷った時に、小児科医師・看護師に電話で相談ができるものです。
- ★全国同一の短縮番号#8000 をプッシュすることにより、お住まいの都道府県の相談窓口へ自動転送され、小児科医師・看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方やお子さんの受診する病院等のアドバイスを受けられます。

## こども医療でんわ相談

# 8 0 0 0

(全国同一の短縮番号)

または 052-962-9900



実施時間帯は自治体によって異なります。  
愛知県では 19:00～翌朝 8:00 まで相談できます。

## ☆病気に備えてしておくこと5か条

### 1 平熱をメモしておく

体温は1日の中で1度程度は上下しているので、朝、昼、夜の体温を数日測り、それぞれの平均を平熱としてメモしておきましょう。

### 2 「元気なとき」を知っておく

元気なときの子どもの顔色、機嫌、食欲など全身状態を把握しておきましょう。

### 3 ホームドクターを見つけておく

ホームドクター（かかりつけの医師）を見つけておきましょう。病気の治療だけでなく、離乳食や予防接種のことなど育児の相談もできる医師のことです。

### 4 ケアグッズを用意しておく

赤ちゃんや子どもの事故、病気は待ったなしです。応急手当に必要な器具類はまとめてセットしておきましょう。また、古くなったものの交換や不足品の補充も忘れずに。

### 5 緊急時の受診先を調べておく

夜間や休日など通常の診療時間外に、急を要するほどに具合が悪くなることも多いです。緊急時に備えて、24時間体制で受診可能な医療機関を調べておきましょう。